

各 位

会 社 名 V A L U E N E X 株 式 会 社
 代表者名 代 表 取 締 役 社 長 C E O 中 村 達 生
 (コード番号 4422 東証グロース)
 問合せ先 専 務 取 締 役 C F O 鮫 島 正 明
 (T E L 03-6902-9833)

上場維持基準への適合に向けた計画（改善期間入り）

当社は、2025年7月時点において、グロース市場における上場維持基準に適合しない状態となりました。下記のとおり、上場維持基準への適合に向けた計画を作成しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準への適合状況、計画期間及び改善期間

当社の2025年7月31日時点（以下、「基準日」という。）におけるグロース市場の上場維持基準への適合状況は、下表のとおりとなっており、流通株式時価総額については基準に適合していません。当社は、今回不適合となった流通株式時価総額を充たすために、上場維持基準への適合に向けた各種取組みを進めてまいります。

	株主数	流通株式数	流通株式 時価総額	流通株式比率	時価総額
当社の適合状況 (基準日時点)	1,321人	8,702単位	4.94億円	29.98%	—
上場維持基準	150人以上	1,000単位以上	5億円以上	25%以上	40億円以上
計画期間（改善期間）	—	—	2026年7月 末まで	—	—

※1. 当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※2. 1単元以上の株式を所有する株主数を記載しております。

※3. 時価総額における基準は上場から10年を経過している場合に適用されるため当社は該当せず、基準日時点の時価総額は示されていません。

2. 上場維持基準への適合に向けた取組みの基本方針

当社は、東証グロース市場における上場維持基準の適合に向けて、「流通株式時価総額の向上」を基本方針といたします。「流通株式時価総額」の構成要素は、「流通株式数」と「株価（企業価値）」であるところ、上場維持基準の1つである流通株式比率については適合していることから、主として「株価（企業価値）」の向上を進めるべく、その対策として「企業価値の向上」を軸に、上場維持基準に適合するよう目指してまいります。

3. 上場維持基準の適合していない項目ごとの課題と取組内容

(ア) 課題

流通株式時価総額が基準値を下回った要因として、2025年7月期の当社グループの業績が減収減益となり、グロース市場において求められる高い成長性を当社グループが示すことができなかった

こと、情報発信不足により株価が低迷したことが主な要因であると認識しております。

(イ) 取組内容

2025年10月22日に公表いたしました、「事業計画及び成長可能性に関する事項」を併せてご参照下さい。

① 株価（企業価値）

SaaSビジネスは、当社の主力事業であり、かつ安定収益基盤であるVALUENEX Radarに加え、新たなSaaSサービスである「RTI (Radar Tech Intelligence)」、「Radar QFD」で増収を目指してまいります。

コンサルティングビジネスにつきましては、経営層向けにM&A候補選定や戦略策定支援を行う「俯瞰経営支援サービス」、スタンフォード大学インターン生を活用し、新規事業のアイデア創出からプロトタイプ実装まで一気通貫で支援する「グローバル・インターンシップ・プロジェクト (GIP)」を重点サービスとして増収を目指してまいります。

また、生成AIの活用に伴う外注費のコスト削減効果等による利益率の向上が見込めます。これらの取組によって企業価値の向上を図ってまいります。

【RTI (Radar Tech Intelligence)】

VALUENEXの独自技術である俯瞰解析と生成AIを組み合わせ、大量の技術レポートを自動で作成し、閲覧・ダウンロードできるSaaS型サービスです。大きな技術テーマ（例「半導体」）から詳細な技術テーマ（例「化学気相成長法」）まで幅広く網羅。製造業のR&D部門やコンサルティングファーム等のあらゆる技術調査にかかる時間を短縮します。

【Radar QFD】

AIで製造業の開発における設計業務の工数が削減できるSaaS型サービスです。ノウハウ伝承問題を解決し、設計業務の均質化・短縮化を実現します。

② I R活動の強化

当社は適時開示以外にもプレスリリース等における任意的な企業情報の開示を行うことや、決算説明の動画配信を行うことで、I R活動及びP R活動の推進を行っております。今後につきましては、今まで以上にI R活動及びP R活動を推進し、当社の事業内容、強みを含めた成長性、将来性の理解を深めるための情報発信を積極的に取り組んでまいります。

以 上